

自治労きよと

発行所・自治労京都府本部 〒604-0857 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075-252-5932・FAX.075-231-4918 発行人・木村幹雄 編集人・乾 浩明
定価 一冊11円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

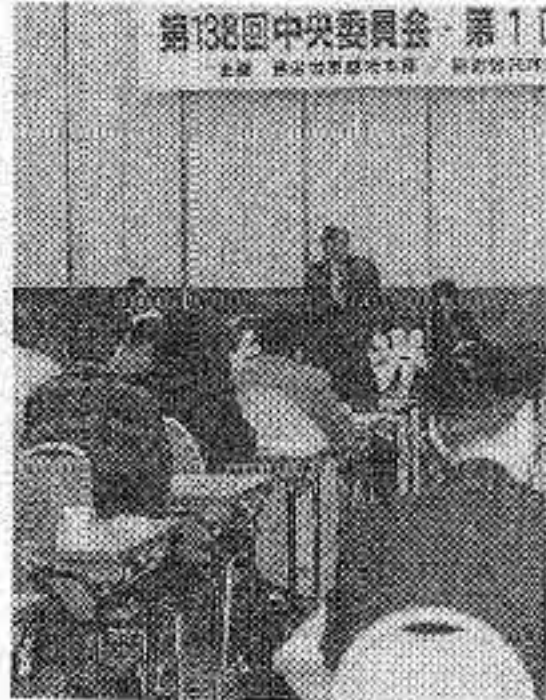
6 / 21
2002
第414号

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみならずのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail: jichiro@po.media-net.ne.jp
http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/



▶前回の府本部第138回中央委員会



府本部は七月三日に第百三十九回中央委員会を

民主的な公務員制度改革実現 労働基本権確立へ全力

人勤期の闘いを提起

7月3日 中央委員会

度改革の闘いの真つた中、そして厳しい結果で終わった二〇〇二春闘と

の姿勢、国会議員職務の「一割削減」の圧力、厳しい雇用情勢の中での二〇〇二年春闘期闘いの闘いとなる。公共サービスで働く者の生活を維持・防衛する立場で、勤告期から確定勤告期へとつなげる運動を議論する。

六月六日と七日、自治労市町村合併問題基本部対策会議が開かれた。

府本部として発言を行い、①合併を賛否の問題としてではなく新たな地域課題を決定する機会としてとらえ、その策定を住民との共同作業として自治労が主体的にコーディネートする方針を打ち出した。

ち出すことを求め、京都の場合には合併「新たな組織闘争に直面することになり、合併後の新自治体の中では自治労連に包含され少数派として出陣、組織闘争の動向により存亡の危機に直面せざるを得ない状況を報告し、自治労全体として組織闘争の課題として位置付けることを要請した。

組織闘争の位置付けを京都から要望

自治労市町村合併 本部対策会議

大綱撤回へ近畿が結集

平和フォーラム 関西集會 有事法制の廃案求め1万人デモ



▲大阪の扇町公園で開かれた近畿地連決起集會

有事法制廃案と公務員制度の民主的改革を求める自治労近畿地連決起集會が、六月八日に大阪・扇町公園で開かれ、近畿二府四県から五十人の自治労の仲間が集まり、京都からは十七組二百人が参加した。

表明の後、自治労体行政を担う私たちは、市民の信頼を得、地域から平和をつくり出すために、地方分権に逆行する根本的な欠陥を抱えた有事法制を廃案に追い込み、「大綱の撤回」と公務員制度の民主的改革を市民と連携して進めるとした決議を採択した。



▲浜野女性政策室に申し入れる木村委員長(中央)、米沢書記長(左)、真崎執行委員(右)

府本部は六月十一日、分権時代、真の市民参画男女平等社会実現を求め男女参画の参画に他ならぬ申し入れを女性政策課に対して行った。地方

男女平等社会の実現を

京都府女性政策課へ申し入れ

委員や管理職への女性登用などを積極的に進めるよう申し入れた。

組合の女性参画を推進

男女参画 行動計画の実施へ 推進委

「男女がともに持つ自治労運動」が全国で展開されている。府本部もボジティブアクション・プログラム(積極的行動計画)案を策定、労働組合への女性参画に本格的に取り組む。

府本部男女参画推進委員会は最初の段階として、各単組での男女参画に関する現状やプログラムの進捗を把握し、六月二十五日、京都市内、五月二十九日、北部、六月三日)に集約した。自治労レベルでのジェンダー研修などは行われている。



双喜交 今年も一梅雨入り一宣言され、蒸し暑い日々が始まった。各地から木タールの再舞も伝えられ

大切な「もの」のために
●組合共済 基本型・大型
●火災共済
●自動車共済
●健康共済
●介護共済

八幡市職労が優勝

2位自治労京都市職も地連大会へ

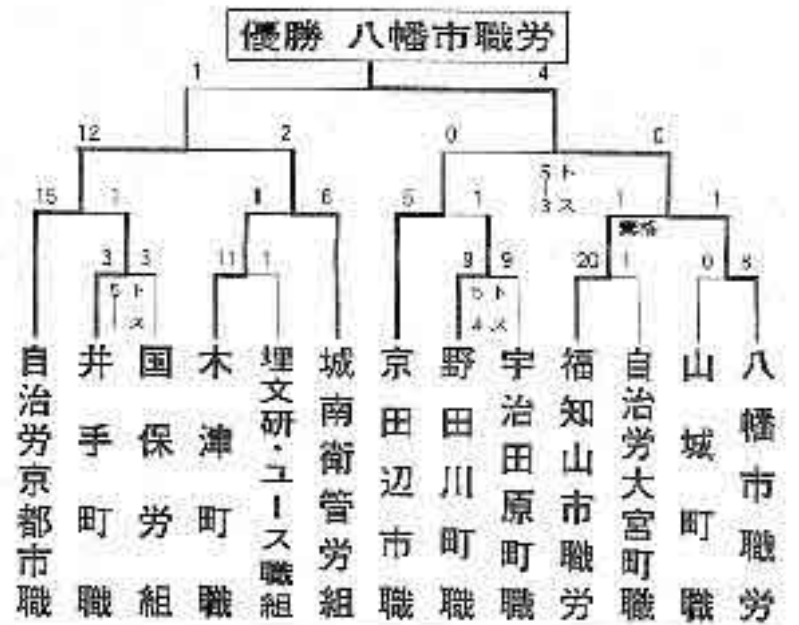


▲準決勝・対京田辺市職でトスに勝ち喜ぶ八幡市職労チーム

スポーツ大会京都府大会軟式野球の部

攻を見守り、優勝を決めた。第三位は城南衛管労組となった。今年地連大会は七月三十一日から宇治市・山城総合運動公園(太陽が丘)と城陽市・鴻ノ巣山運動公園で行われる。八幡市職労と自治労京都市職の二チームにはホームチームとして、ぜひともがんばっていただきたい。

軟式野球の部 成績



水上で自然を満喫

カヌー教室 2時間半かけ木津川下り



▲6キロの木津川下りを楽しむ参加者

府本部はカヌー体験教室を六月八日に笠置町の木津川で開き、子どもを含む九人が講習を受けた。途中で転覆する者もいたが、インストラクターの助けを得ながら、全員が無事最終地点まで到着することができた。木津川は晴天続きで水深が浅くなっており、スリル満点とはいかなかったが、すばらしい天気のもと、自然に親しみながら、河川敷でキャンプする行楽客を水上から眺めたり、普段とは違う風景を存分に楽しんだ。



府本部は六月十五日、自治労スポンサー大会京都府大会軟式野球の部の準決勝・決勝を八幡市民スポーツ公園グラウンドで開催した。梅雨の合間の暑い日差しの中、一、二回戦を勝ち抜いた四チームが熱戦を繰り広げた。

執行部に女性4人 積極的な参加図る

井手町職女性部は五月二十六日、メンバーとして「お食事会」を開催しました。今回は梅の花で日頃の忙しさを癒やそうと、親戚会も兼ねて、二十一人と子どもも参加されました。カロリー計算された季節の美しい料理(目玉)を堪能して、

府本部アースデイ2002

市民と一緒環境アクション

現評 鴨川クリーンキャンペーンに130人



▲130人が参加した鴨川クリーンキャンペーン

府本部現業評議会は六月九日の日曜日、環境アクション二〇〇二・鴨川クリーンキャンペーンを実施、百三十人を超える組合員や家族が参加した。当日は大朝九時三十分に出町柳の加茂大橋(鴨川公園)に集合。杉原現評議長、木村府本部委員長らのあいさつの後、加茂大橋から御池大橋までの約二キロを両岸に分かれて清掃した。小林昭朗京都市会議員、恩塚功民主党左京支部長、福山哲郎、松井孝治両参議院議員の



▲職員の説明に関き入る女性部員

省エネから温暖化防止へ

京エコロジーセンターを見学

府本部女性部は五月二十九日、環境問題学習会として京都市の京エコロジーセンターを見学した。よる環境保全運動の拠点京エコロジーセンターとして今年四月にオープ

女性部

ン。建物全体がエコロジーで随所に環境に配慮した工夫がなされ、エコロジー体験学習コーナーやリサイクル工房、各種情報コーナーがある。参加者二十四人は、はじめに地球温暖化防止に関するビデオを見た後、職員から説明を受けながら施設を見学。地球温暖化防止は、省エネ、省資源から、簡易包装や旬の野菜を購入すること、徒歩や自転車での移動、すだれやカーテンで断熱の工夫をするなど、日常生活をこまめにチェックすることが大切だと再認識しながら、環境問題を学習した。

こんな「大綱」言語道断

政・官・業ゆ着や天下りを止めさせ 一人5人分の署名を！
透明で民主的な公務員制度改革を実現しよう。

官僚と政治家とのゆ着、不祥事の続発など行政がゆがめられ私物化がまかり通っています。政府の「公務員制度改革大綱」は、こうした問題にメスを入れず、逆に特権的官僚制度を温存し、天下りを緩和するなど改革とはほど遠いものです。大綱を撤回し、労働基本権を保障した公正・透明で国民のためになる公務員制度を実現するための署名運動に取り組んでいます。

自治労「大綱」撤回へ、1000万人署名を成功させよう